

家族で避難先や緊急時の連絡先などについて話し合い、しっかり記入しておきましょう。

## わが家の避難場所

## 家族がはなればなれになった時の集合場所

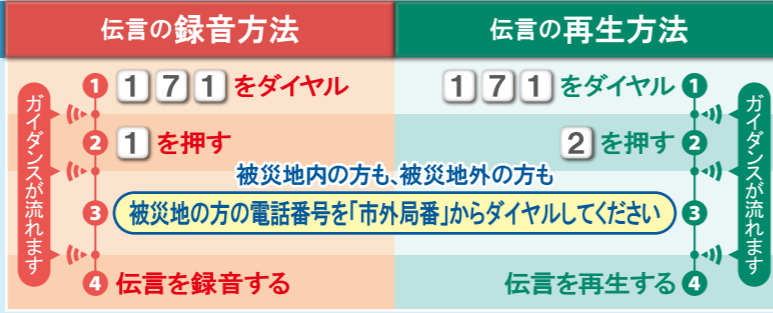
## 家族の連絡先

名前	生年月日	血液型	会社や学校の連絡先	携帯電話番号

## 災害用伝言ダイヤル 171

このサービスは、大規模な災害が発生した際、「声の伝言板」(安否情報)の役割をする電話サービスです。被災地内とその他の地域の人々との間などで、伝言の登録・再生をすることができます。

**体験利用日** 毎月1日・15日、正月三が日、防災週間、防災とボランティア週間



※災害時と、体験利用日以外は使用できません。

## いざというときの連絡先

**消防 火事・救急 119 番**    **海上保安 118 番**    **警察 事故・事件 110 番**

名称	電話番号	名称	電話番号

※空欄に家族に必要な連絡先を記入しておきましょう。

発行元 京丹後市役所 総務部 総務課

〒627-8567 京都府京丹後市峰山町杉谷889番地 TEL 0772-69-0140 FAX 0772-69-0901

〈ホームページ〉 <https://www.city.kyotango.lg.jp/>



# 京丹後市 地震・津波 ハザードマップ

災害に対しては、事前の備えを行うことで、被害を軽減(減災)することができます。  
 いざという時に備えて、普段から次のようなことを確認しましょう。

- 自宅周辺の災害の程度 (震度や津波基準水位等)
- どこに逃げるのか
- 避難経路にある危険箇所
- 避難情報・災害情報の入手先

このハザードマップについて

- 地震・津波に備え、災害時にすばやく避難するために役立つマップとして作成したものです。
- 京丹後市に影響が大きい郷村断層地震(※1)による「震度分布図」「建物全壊数」「液状化危険度図」及び「津波災害警戒区域(※2)」と山田断層地震(※3)による被害想定を表示しています。
- ※1:日本海における最大クラスの地震・津波による被害想定(平成29年度京都府公表)による。
- ※2:平成29年3月に京都府指定。平成28年3月に設定された「京都府津波浸水想定」の浸水想定区域と同一の区域。
- ※3:京都府地震被害想定(平成20年度京都府公表)による。
- 震度分布図や津波災害警戒区域等は、状況によって想定より被害が大きくなることや、範囲が広がることもあります。
- 洪水・土砂災害への備えには、別に配布している「京丹後市防災マップ」を参照してください。

目次	情報の収集	津波について
地震ハザードマップ(震度分布)	P1・P2	P7・P8
津波ハザードマップ	P3・P4	P9～P24
地震ハザードマップ(建物全壊数・液状化危険度)	P5・P6	災害への備え
		P25・P26